

教育相談に関わる諸検査の実施について

安曇養護学校 教育相談

教育相談において「検査は支援のための重要な情報の一つである」という立場から、結果を実際の支援につなげていくために、(検査実施に関わり) 以下のような流れを原則として進めております。ご理解と御協力のほど、よろしくお願いたします。(検査のみの依頼はご遠慮下さい。)

	園・小中学校等の取り組み	安曇養護学校教育相談
児童生徒の困り感	◇児童生徒の困り感に寄り添った支援方法を校内の支援会議で検討します。	
教育相談の依頼	◇園長先生、教頭先生から本校の教頭へ、 <u>支援に関わる教育相談</u> の依頼の連絡をします。	◆園長先生、教頭先生から本校の教頭が <u>教育相談</u> の依頼を受けます。
教育相談 (検査が必要な場合)	◇児童生徒の様子とこれまでの支援方法に関して複数の立場から検討します。 ◇安曇養護学校教育相談係への情報の提供について保護者の同意を確認します。 ◇検査実施前に以下の点を確認します。 ・病院等での最近の検査実施の有無 ・前回の検査実施日 ・保護者に検査目的や検査の説明実施 ・実施について保護者の同意 ◇児童生徒に関する情報を郵送します。 (別紙参照「検査実施に関わる事前資料」)。	◆授業や生活の参観、担任や保護者からの情報提供からお子さんの支援について一緒に考えます。 (主訴を明確にして下さい。) ◆ <u>本人の支援のために検査が必要な場合、検査を実施します。</u> ◆検査についての説明が必要であれば教育相談係が説明することも可能です。
日程調整	◇特別支援教育コーディネーターの先生が中心となって担任の先生や保護者と日程調整をします。	◆教育相談係が日程の調整をします。
検査当日	◇ <u>検査を実施することについて、必ず本人に伝えます。</u> ◇下記のような条件の検査の実施場所、授業参観の確保をします。 ・ <u>刺激が少ないこと</u> ・ <u>児童生徒の体格に合った机と椅子</u> ・ <u>主訴内容が参観できる場面の授業参観</u>	◆園・学校に訪問し、検査実施します。検査の前後に担任及び特別支援教育コーディネーターと情報交換を行います。
説明	◇校内や教室で実施可能な支援方法について保護者及び特別支援教育コーディネーターや担任の先生、(児童生徒本人)が説明を聞きます。	◆教育相談係が検査結果及び相談内容や主訴の原因とそれへの対応について説明します。
検査後のフォローアップ	◇検査結果や所見を基に、 <u>教育相談係と一緒に実際可能な支援方法(誰がどこで何を)</u> を検討し、 <u>個別の指導計画</u> を作成します。 ◇個別の指導計画にある支援方法を実際に行い、児童生徒の様子を観察し、支援方法の評価を行います。	◆検査結果を基に、担任または特別支援教育コーディネーターの先生と一緒に個別の指導計画作成のお手伝いをします。 ◆個別の指導計画にある支援方法が有効であるかどうかを参加しながら評価します。

検査を実施し、支援の方法を考えていくに当たり、以下の情報が必要になりますので、ご提供をお願いいたします。（保護者の同意が得られた内容に限ります）

◎：できるだけ

○：必要に応じて

<input checked="" type="radio"/>	主訴（本人が困っていること）（※主訴は必須です。）
<input checked="" type="radio"/>	該当児童生徒の様子
<input checked="" type="radio"/>	家庭環境の情報・保護者の考え
<input type="radio"/>	相談歴（病院など）
<input type="radio"/>	諸検査（報告書、コピー等）
<input checked="" type="radio"/>	これまでに行ってきた支援方法（有効な方法、うまくいかなかった方法など）
<input checked="" type="radio"/>	担任の考え
<input checked="" type="radio"/>	校内委員会の考え
<input type="radio"/>	これまで引き継いできた情報
<input checked="" type="radio"/>	当該児童生徒の作品（絵画・作文・ノート・定期テスト答案用紙など） 等

「検査実施に関わる事前資料」に可能な範囲でご記入いただければ結構です。